

一般質問発言通告書

発言順位 8番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 5年 6月 6日

三島市議会議長 藤江 康儀 様

三島市議会議員 7 番 永田 裕二

質問事項 1	大場地区土地整理事業の現状と今後の課題について
具体的内容	三島市内最後のフロンティアとも称される本事業には、地権者、周辺住民、三島市の将来の発展を願う市民からも大きな期待が寄せられており、事業の進捗状況と今後の工程について伺います。 合わせて、市民が希望を抱ける開発とすることができるのか、その可能性について伺います。
	1 現時点での進捗状況と今後の工程
	2 既存の住宅に居住されている方と周辺住民、商業者等への配慮 (1) 既存の住宅に居住されている方への周知・広報 (2) 周辺住民への周知・広報 (3) 周辺道路の渋滞、危険の増加等の検討 (4) 事業完了後に一部競合が予想される周辺商業者への配慮
	3 周辺地域も含めた水害対策の検討
	4 隣接する函南町との連携
質問事項 2	しゃぎり (三島囃子) について
具体的内容	三嶋大祭りにおいては伝統ある「山車の引き廻し」や三嶋大社社頭での「競り合い」を当番町制度に関わる自治会や演奏団体の皆様が継承してくれています。しかし近年は今後の継承に不安を感じている方もいるようです。一方で当番町制度に関わっていない自治会の演奏団体等にはその機会はありません。 また、コロナ禍や少子化の影響により、特に子どもの演奏団体の多くがその存続が危ぶまれる状況となっています。 このような状況において現在認識されている課題について伺います。 また、諸課題を解決するためにはしゃぎり演奏団体を一つに取りまとめ、話し合う場所を三島市が事務局となり、リーダーシップを発揮して早急に作る必要があると考えますが、市としての考えを伺います。
	1 しゃぎりを継承していくための課題認識
	2 継承・育成していくための施策、課題克服のための方策
	3 しゃぎり団体が集まり話し合う場の創設
	4 しゃぎりを観光誘客につなげる取り組み
	三島駅南口東街区再開発事業に関する市民説明資料 (2022年6月) (2023年6月) に掲載されているしゃぎり保管展示について